

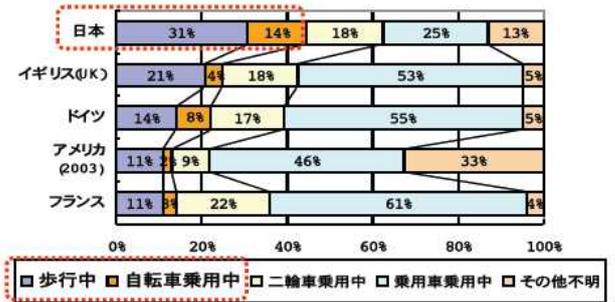
自転車利用促進のための戦略



Strategy for
Bicycle Usage Promotion

各国の状態別死者数

▶ 日本は自転車乗用中・歩行中の死者数の割合が高い



-4-

IRTAD-OECD 2004年データ

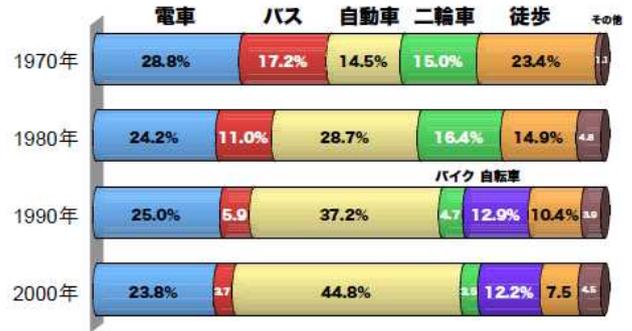


自転車は軽車両(道交法)

-1-

交通分担率の変化

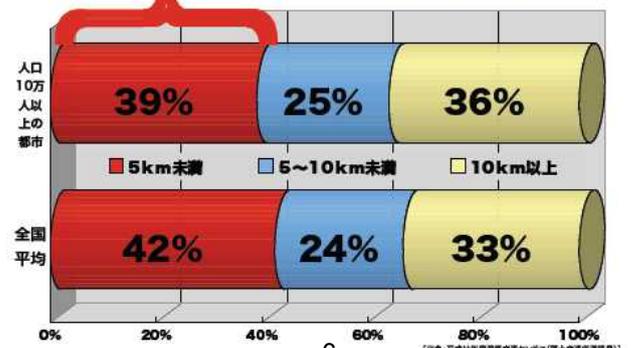
通勤・通学の代表的な交通手段は30年前でバス・徒歩からクルマへと大きくシフト。自転車は単体として横ばい傾向である。



-5-

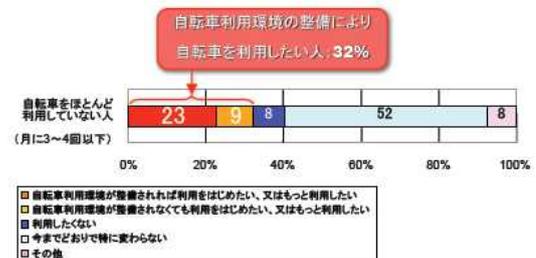
東京23区内では5km未満の移動には自転車が一番早い

都市部における5km未満の自転車の移動は、全体の約4割を占めており、この距離における自転車へ転換が期待されている



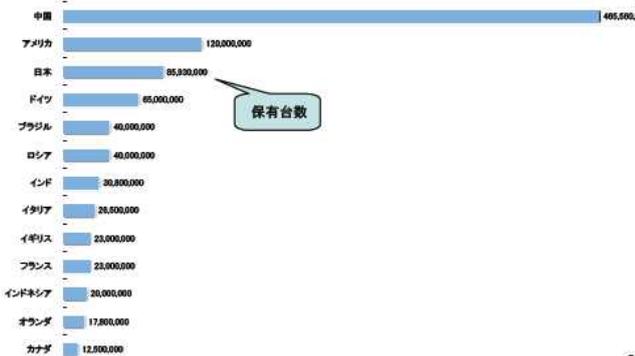
-6-

アンケート調査によると、現在自転車をほとんど利用していない人の約3割は、自転車利用環境が整備されれば、自転車を利用したいと考えている



-7-

国別自転車保有台数



-3-

出典: 自転車保有台数は、自転車統計実況集38版(平成17年10月)・(財)自転車産業振興協会、自転車保有台数は、道路統計年報2005(平成17年度)・国土交通省道路局(注) 自転車保有台数は、千単位未満は、生活台数、国内向け自動車等に基づく推計値、平成年度以降は、直前年度別の保有率で推計した人的推計値である。
出典: 平成10年度自転車安全かつ活発な利用の促進に関するアンケート調査(後掲)より作成
国土交通省道路局地方道・環状線 道路交通安全対策室

■全事故件数および自転車対歩行者事故件数の推移



-7-

歩道に自転車レーンは無意味



-11-

自転車道の整備状況

▶ 日本の自転車道(7,156km)は道路延長の0.6%

国	道路合計 (何年時点)	延長 km	割合
		自転車道・専用道、自転車歩行者専用道合計 (何年)	
日本	道路合計 (03年4月時点)	1,182,593	100.0%
	自転車道・専用道、自転車歩行者専用道合計 (05年)	7,156	0.6%
オランダ	道路合計 (09年)	116,500	100.0%
	自転車道・専用道合計 (00年)	19,000	16.3%

オランダデータ: IRF (International Road Federation)

-8-

自転車接触相手はねられ死亡
 追いつきの
 高いら速捕

警視庁、翌日釈放

歩道通行は高額賠償につながる

平成17年11月26日
 東京新聞(朝刊)

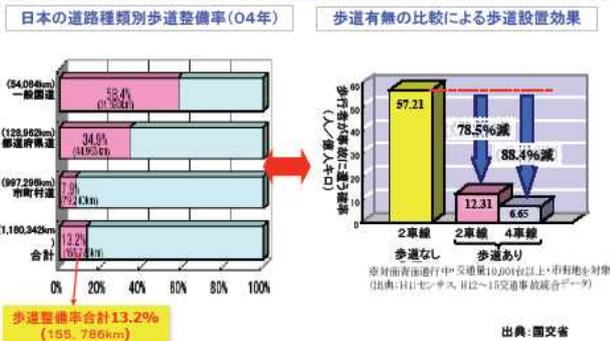
自転車事故に賠償命令
 5000万円

横浜の弁護士に重く障害

-12-

歩道の整備状況

▶ 日本の歩道整備率は低い水準



-9-



-13-

視覚的分離

分離型(自転車、歩行者・自動車)の分離

国土交通省



-10-

3人乗り自転車悲劇

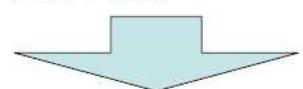
6日午後6時ごろ、大飯町
 茨木市若原町の阪急東山線沿線
 切で同市新中条町の主婦中
 村紀子さん(36)が自転車に
 乗り入金をさせて横断中にパ
 ンスを煽って転倒した。直後
 が同路切に差し掛かり、中村
 さん(36)は自転車の前後取り付け
 た子供用シートに乗り入った
 1人の子供を押しながら歩いていた。

踏切で転倒
 はねられ
 2歳児死亡

さん(36)は、お助け出された
 が「安善に帰ってこよう」とは
 人の目の前で自転車に乗り
 入れた。美紀さんは全無
 傷で済んだ。

茨木市の調停では、中村
 さんは自転車の前後取り付け
 た子供用シートに乗り入った
 1人の子供を押しながら歩いていた。

硬直化した自転車の
 定義やルールが阻害
 するタンDEMや三輪
 自転車開発



子どもたちを安全に
 載せられる自転車の
 開発が急務

-14-

日本での道路上の優先順位

ひと (車椅子/ベビーカー)

自転車 (手軽だが邪魔な存在)

自動車 (経済を支える道路の王様)

-15-



-19-

欧米での道路上の優先順位

車椅子/ベビーカー (最優先)

ひと (すべては人間のために)

自転車 (環境/健康に貢献)

バス (都市を支える公共交通)

タクシー (共用で都市生活に貢献)

トラック (経済を支える動脈)

乗用車 (公共交通を邪魔しない原則)

-16-



-20-



-17-



-21-



-18-



-22-

路上に駐車場



自転車が走る場所は？



警視庁交通部都市交通対策課（財）東京交通安全協会事業管理局の各事務所

-23-



-26-



-24-



-27-



-25-



-28-



-29-



-30-



監視カメラの存在をアピールすることによって抑止効果を発揮させている。

-31-



-35-

整備 ブレーキ 空気圧 弛み点検

ヘルメット

賠償保険

バックミラー

方向指示器

人生を守るために
学ぼう！
基本ルール
正しい運転

-32-

ミュンスターの自転車ステーション



-36-



-33-



-37-



-34-



民間事業者も路上駐輪場の整備ができる

-38-

現在、酒酔い運転は5年以下の懲役
又は100万円以下の罰金

酒酔い運転	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
信号無視	3ヶ月以下の懲役又は5万円以下の罰金
一時停止違反	
夜間無灯火	5万円以下の罰金又は料料
歩行者通行妨害	2万円以下の罰金又は料料
二人乗り	
安全運転義務違反	

平成18年使用交通安全年間スローガン
警察庁長官(後任)
・自転車は 正しいマナーが ライセンス
全日本交通安全協会会長(任付)
・自転車も マナーも光る いい走り



札幌の地下鉄での社会実験



<http://ecomile.jp/>



<http://www.cyclists.jp/>



<http://www.jitensha-do.jp/>



<http://ecomile.jp/kizuna/index.html>



<http://www.cycleportal.jp/>



http://www.cyclists.jp/card/gc02_info.htm

クルマ依存社会がもたらす、健康被害、
環境悪化、重大な事故を克服する方策

道路の再配分

(車線の削減と優先順位の確認)

速度制限 (50 km/h 30 km/h)

流入制限 (交通循環計画、課金制度)